



令和4年2月8日

各位

会社名 株式会社ファルコホールディングス
代表者名 代表取締役社長 安田 忠史
(コード番号：4671 東証第一部)
問合せ先 執行役員管理室副室長 大馬 久幸
(TEL. 06-7632-6150)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和3年11月9日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

令和4年3月期通期(累計) 連結業績予想(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 47,800	百万円 4,000	百万円 4,200	百万円 2,600	円 銭 249.30
今回修正予想 (B)	49,400	4,800	5,000	3,000	287.06
増減額 (B - A)	1,600	800	800	400	—
増減率 (%)	3.3	20.0	19.0	15.4	—
(ご参考) 前期実績 (令和3年3月期)	43,608	2,614	2,853	1,853	178.61

2. 業績予想の修正の理由

新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」)の感染拡大が徐々に落ち着きを見せた昨年10月以降、当社のCOVID-19関連検査の受託数は想定範囲内で推移しておりました。しかしながら本年1月初旬より再び拡大し、前年7月から9月にかけての感染状況を著しく上回る感染状況となっております。当社においても関連検査の受託数が急増し、グループの人的資源・検査能力をフル活用して対応に当たっております。

この状況を踏まえ、第4四半期連結会計期間における当社の関連検査の受託数は想定を著しく超え、これにより、受託数の増加は臨床検査事業の通期の売上高を前回公表時より5%程度押し上げ、連結売上高の増加に寄与する見込みであります。

また、連結上の営業利益および経常利益につきましては、それぞれ前回公表を8億円上回り、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、4億円程度上回る見込みであります。これら各利益はいずれも過去最高益の更新を見込んでおります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上